

# 北九州市民の会ニュース

## 「学校給食の無償化をめざす会」

# 5万人署名に向けて本格始動

2024 年 1 月 15 日 18 時 30 分から、「学校給食の無償化をめざす会」事務局会議を、LINE 会議として開催しました。主な検討・決定事項は、二つの集会についての具体化でした。

### ①集会「5万筆めざす体制づくり」について

2月3日(土) 13時30分～15時30分 ウェルとばた82会議室

### ②200人規模の学習会 & 決起集会

タイトル：学校給食無償化へGO！～「希望の給食」上映会～

3月30日(土) 10時～11時30分 ウェルとばた多目的ホール

内容：映画『希望の給食』（2022年製作、42分）参加費：300円

### 次回の事務局会議

2月15日(木)

18時30分

戸畑生涯学習センター

## 北九社保協通信

報告・資料集 2023年12月号  
12月28日 事務局発行

### 給食費無償化へ向け、民主団体とともに地域訪問実施

北九州市での給食無償化をめざす会の提起をうけ、12月9日に社保協も加盟する地域民主団体で構成の「小倉北区民の会」で、地域訪問を実施しました。当日は天候にも恵まれ絶好の行動日和となり、総勢10名が訪問行動に参加。男女5名づつの参加であったため、2名ペアの署名隊を4組と出口市議ともう1名は町内でのスポット宣伝を行いました。今回、訪問行動を実施した「ひなたの街」は最近出来た子育て世代が多く居住している200戸近い新興住宅街です。訪問場所で留守宅の多い所もありましたが、在宅の多くはインターホン越しに訪問趣旨を伝えると出て来られ、快く署名に応じてくれました。やはり、子育て世代が多いので「学校給食無償化」への関心の高さが伺えました。中には会話が弾み「北九州市は子育てしやすい街、日本一なのに学校給食が無償化じゃないのはおかしいですね。」とか、資料を見せながら県内でも北九州市の周りの自治体では無償化がすすんでいることを説明すると「ぜひ、北九州市でも実現してほしいですね。頑張ってください」と激励もうけました。また、スポット宣伝中に公園で遊んでいた子供たちが集まってきて、給食費無償化の話をすると「僕たちも書いていい?」と署名する姿もありました。結果、27軒で43筆の署名が集まり留守宅には返信用封筒を付けた署名用紙を投函しました。今回は反応の良さを実感できる地域訪問行動となり参加者からも「元気が出た」などの感想がありました。やはり、宣伝行動目的と訪問地域がマッチした結果ではないかと思っています。



### まだまだ続く・・・長引くコロナ禍と物価高騰の影響

#### いのちと暮らしを守るなんでも相談会に38件の相談



支援策の終了や長引く失業に新たな就労困難、さらには物価高騰の影響もあり生活困窮状態から抜け出せない方がまだまだ多い現状にふれ、ふたたび4月から連携し取り組んでいる全国一斉「いのちと暮らしを守るなんでも相談会」の第4回が12月23日に実施され引き続き取り組みました。今回は従前通り、電話相談に加え対面相談も実施しました。当日は対面で3件、電話で35件の相談がありました。相談内容も、生活問題のみならず後見人・家庭問題・労働問題・債務問題・健康問題と多岐にわたりそれぞれ専門分野の相談員が対応しました。民医連の健和会から今回もMSWと看護師の派遣があり、生活相談や医療・介護・健康相談にあたってもらいました。やはり、深刻な相談も多々あり地元以外からの重要性・緊急性のある相談には当該地域の方へ繋げてもらいました。引き続き潜在する生活困窮者救済の活動が必要と実感しました。

## 北九州市で成人式

北九州市小倉北区のメディアドームで7日、「二十歳（はたち）の記念式典」が開催されました。例年話題になる「ド派手」な衣装は今年も健在で、個性的な衣装を身にまとった“新成人”がランウエーを歩くイベントも初めて開かれ、式典には約8000人が参加。武内和久市長は「いろんな服装、髪形でみんなすてき。誰かのチャレンジを応援できる大人になってほしい」とエールを送りました。



「二十歳の記念式典」を終え、自身も派手な晴れ着姿で参加者と交流する北九州市の武内和久市長

例年のごとく、新日本婦人の会（北九州7支部）をはじめとする北九州市の民主団体の皆さんが、新成人にエールを送りました。能登地震の支援カンパの訴えとともに、「平和なくして若者の未来はない」「ストップ戦争する国づくり」と書かれたプラカードを持ち、スタンディングをしました。

講演会

2024 年 3 月 16 日 (土) 13:30~17:00  
(受付開始 13:00~)

# 初代門司港駅の出現

発掘調査で明らかになった  
九州鉄道の原点に迫る――

## 第一部

○ 出前講演

北九州市市民文化スポーツ局  
文化企画課埋蔵文化財担当係長

原田 智也 氏

「発掘調査の概要と成果」

## 第二部

○ 基調講演

早稲田大学教授 谷川 章雄 氏

「考古学からみた初代門司港駅」

○ 講演

九州大学准教授 福島 綾子 氏

「初代門司駅関連建築遺構の文化財価値」

会場 門司生涯学習センター (門司区栄町3番7号)

資料代 3000円

定員 160名 (申し込み不要・先着順)

主催 初代門司港駅跡の保存を求める会

(お問い合わせ 090・7465・2372 中川)

協力 城野遺跡の会



門司生涯学習センターの位置 (駅より徒歩 10分)



初代門司港駅停車場構内イメージ